令和２年度　北海道えりも高等学校経営計画

校　　訓　　「　敬愛　　英知　　健康　」

教育目標　　○　自ら高め、社会につくす広い心を
○　自ら考え、未来をひらく深い知性を
○　自ら鍛え、たくましく生きぬく強い心身を

１　学校目標　　生徒の可能性を伸ばし、自立した人間として社会に送り出す

２　目指す学校像
～夢・進路目標を実現できる学校～
（１）教職員の経営参画による活力あふれる学校
（２）中高一貫教育による地域の期待に応える学校
（３）生徒一人ひとりに応じたきめ細かな指導のできる学校

３　目指す生徒像
～教育目標を基本理念とし～
（１）確かな学力を身に付け心豊かでたくましく生きる人間
（２）郷土を愛し地域や社会に広く貢献できる人間
（３）自ら学ぶ意欲を持ち変化に主体的に対応できる人間

生徒に身に付けさせたい力	
確かな学力―知識を知恵に変える力	(知)
豊かな人間性―他を思いやる心や感動する心	(徳)
健全な心身―困難に負けない心や体	(体)
コミュニケーション能力―考えや心をやり取りする力	
プレゼンテーション能力―考えや心を表現する力	
探究心―主体的・能動的に学びに向かう力	

４　重点目標
（１）生徒の確かな学力の育成を図るための教育活動の推進
（２）自他の敬愛を重んじ自己管理能力を育む教育活動の推進
（３）社会で生き抜く力を育む教育活動の推進
（４）生徒一人ひとりの進路実現に向けた教育活動の推進

５　経営方針
（１）生徒・保護者・地域の期待に応える信頼される学校づくりの推進
（２）学力向上を軸とした中高一貫教育の推進
（３）成果の見える、説明責任の果たせる教育活動の推進
（４）教員の資質向上・協働体制の確立

６　教育課程編成の方針
（１）教育目標の具現化（目指す学校像・生徒像、えり高＜学びベクトル＞）
（２）生徒の能力・適性・進路等に応じた類型の編成及び幅広い選択科目の設置
（３）習熟度別授業やＴ・Ｔ授業の実施
（４）地域の教育力・教育資源の活用

７　指導上の重点事項
（１）学習指導
ア　わかる授業を展開し、学ぶ意欲を高め、基礎的・基本的な学力の定着を図る
イ　教科・科目の目標の達成に向けた学習指導の工夫改善に努める
ウ　個に応じた学習指導を推進するとともに、中高一貫教育の充実に努める
（習熟度別授業・少人数授業の工夫改善、個別指導・講習の充実、中高連携の強化）
エ　主体的・対話的で深い学びを実現するための授業の工夫改善に努める
（２）生徒指導
ア　家庭や地域との連携を密にし、基本的生活習慣の確立を図る
イ　教育相談や個人面談の充実を図り、生徒理解に努めるとともに、問題行動等の早期発見・早期対応に努める
ウ　自主的・自発的な活動の充実を図り、集団や郷土への帰属意識を高め、自ら考え行動できる力を育む
（３）進路指導
ア　中高のキャリア教育を基盤とした組織的な進路指導体制を構築する
イ　生徒が自ら考える進路学習の充実に努める
ウ　多様な進路目標に対応したきめ細やかな進路指導を推進する
（４）健康・安全
ア　系統的な健康教育・情報教育を通じて、自己管理能力の育成を図る
イ　安全・防災教育の充実に努め、危機管理能力の育成を図る
ウ　学校設備・学習環境の整備に努める